

健康管理について

お子様が健康で楽しい園生活を過ごすためには健康管理がとっても大切です。園と家庭とで連絡を密にしながら一緒に考えていきたいと思っております。元気に登園してきても登園後の健康状態によっては保護者の方に連絡し様子をお知らせする事があります。保育を続けることが困難と判断した場合には、お迎えにきていただくこともあります。小さな子どもは状態が急変する事がありますので熱だけでなく機嫌や食欲など全身状態を観察した上で判断させていただきます。

1・生活リズムを整えましょう。

起床、朝食、排便、昼食、午睡、おやつ、降園、夕食、入浴、睡眠が規則正しく送れるようにしましょう。

○朝食は必ずする。

○睡眠は11時間以上が望ましい。

○排便は登園前にするよう習慣づける。

4月は一年間の出発点でのこれを機会にもう一度生活リズムを見直しましょう。

2・病気の早期発見を予防

① 下痢・嘔吐・咳など、いつもと調子の違う時は医師に診せてから幼稚園に連れてきて下さい。

② 登園時、検温して37.5℃以上の場合は家庭に状態を連絡しますので担任と相談して下さい。当園でお預かりするのは38.0℃までとなっていますがお子様により異なりますのでご相談下さい。

病気の時

次の症状の時は登園を見合わせ病院で受診して下さい。

① 発熱、下痢、嘔吐、腹痛、ひどい咳、発疹、その他の症状（機嫌が悪い、元気がなく顔色が悪い、食欲がないなど）

② 感染症（別紙参照）と診断された場合は集団感染する可能性がありますのでお休みしていただきます。登園する場合は治ったという証明書（治癒証明書）を主治医からもらってきて下さい。（用紙は園にあります）再度子どもさんの状況により受診していただくこともあります。

お薬について

① 薬は基本的にお預かりしないことにしていますがどうしても服用が必要な時はお薬依頼書をそえて連絡帳に記入し直接担任に提出して下さい。（薬の袋に名前を記入）お昼に薬をどうしても飲まなければならない時は集団生活をしているという事をお医者様にご相談して下さい。

園内で緊急の場合は囑託医

内科 西村医院

歯科 武田医院

に連絡して指示を受けますがご家族のかかりつけの病院がある場合は担任にお知らせ下さい。